

**【がん種】** [子宮体癌](#)  
**【レジメン名】** AP  
**【登録番号】** 252202  
**【1コースの期間】** 3週間  
**【総コース数】** 術後補助:7コースまで(8コース目としてCDDP(AP療法8コース目)を施行する)、進行・再発:7コースまで  
**【催吐性リスク】** 高度:シスプラチン、中等度:アドリアシン  
**【抗がん剤の組織障害性】** ビシカント(起壊死性):アドリアシン、イリタント(炎症性):シスプラチン  
**【投与量に制限のある薬剤】** アドリアシン:生涯に500mg/m2まで  
**【主な有害事象】** 編集中

**【必要な検査】** 編集中  
**【根拠論文】** Ann Oncol 14:441-448, 2003. J Clin Oncol 22:3902-3908, 2004. Ann Oncol 15:1173-1178, 2004. J Clin Oncol 22:2159-2166, 2004. J Clin Oncol 24:36-44, 2006.

**【点滴の時間】** [day1~]73時間  
**【費用】** 編集中  
**【その他】** 術後補助の対象患者:FIGO StageⅢ~Ⅳかつ術後残存腫瘍径2cm以下. AP療法7コース施行後8コース目として「CDDP(AP療法8コース目)療法」を1コース施行する.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日						
					1	2	3	4	...	21	
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○						
2	ソルデム3A 500mL 硫酸Mg補正液 20mEq/20mL	1 B 0.4 A	側管	90分 AM8:00~	○						
3	ソルデム1 500mL	1 B	側管	90分	○						
4	生理食塩液 250mL フロイメド点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分	○						
5	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○						
6	生理食塩液 100mL アドリアシン注用	1 B 60 mg/m2	側管	全開	○						
7	生理食塩液 100mL	1 B	側管	15分	○						
8	生理食塩液 100mL ラシックス注 20mg/2mL	1 V 1 A	側管	15分	○						
9	生理食塩液 250mL シスプラチン点滴静注「マルコ」	1 B 50 mg/m2	側管	90分 遮光	○						
10	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	90分	○						
11	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	9時間 残破棄	○						
12	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間 AM0:00~		○	○	○			
13	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分 AM6:00~		○					
14	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 2 V	側管	30分 AM6:00~			○	○			
15	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○				
16	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○				